

宇治交配

広東サイシン (かんとんさいしん)

とう立ちした茎と葉を食べる夏から秋向け中国野菜！

特性

- ① 中国サイシンの交配種で、生育と株揃いがよい多収穫種です。四季を通じて1年中とう立ちしますが、特に春から秋にかけての夏野菜として大好評です。
- ② 播種後60日程度で1~2花開花した主茎と、その後次々と発生する側枝を収穫します。草丈は30~40cmほどになり、葉・茎ともに濃緑でやわらかく歯ざわりのよい美味しい野菜です。炒め物・和え物・漬け物・鍋物など、中華料理はもちろん和食にも適します。



栽培のポイント!

- ① 播種は、直播とプラグ育苗の2通りがあります。栽植密度は15~20cm×15~20cmで一カ所2~3粒(直播の場合)まき、発芽後間引いて1本立ちとします。プラグ苗は播種後20~25日(本葉3~4枚)のころ定植します。
- ② 施肥量の目安は元肥としてN・P・K各15kg(成分量)とし、追肥はN・P・K各5kgを生育を見ながら1~2回行います。
- ③ 主茎が10~15cm位伸びたころ(本葉7~10枚)、芽を4~5芽残して芽のすぐ上で摘芯を行います。
- ④ 側枝が25~30cm位伸び、1花房1~2花開花したころ順次収穫します。収穫後、先端から15~20cmに切り揃え、適当な本数を束ねるか袋入りにして出荷します。収量は10a当たり1,400kg前後です。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

